

2003 年日本液晶学会講演会・討論会

2003 年(平成 15 年)

10 月 14 日(火) 講演会

15 日(水) ~ 17 日(金) 討論会

青森市文化会館 (青森市)

主 催：日本液晶学会

協 賛：日本化学会、日本物理学会、電子情報通信学会、
応用物理学会、高分子学会、電気学会、
映像情報メディア学会、SID 日本支部、光化学協会

後 援：青森県、青森県企業誘致推進協議会

2003年日本液晶学会講演会・討論会 会場案内図

バス利用の場合、JR青森駅前の市営バス発着所から国道7号と4号を經由して文化会館前でお降り下さい。(180円、約10分、約2.5km) タクシーでは約5分で740円かかります。



【懇親会会場；16日午後6時40分から】
 ホテル青森 3F 善知鳥（うとう）の間
 〒030-0812 青森県青森市堤町1-1-23
 TEL:017-775-4141
 FAX:017-773-5201

【講演会・討論会会場】
 青森市文化会館
 〒030-0812 青森県青森市堤町1-4-1
 TEL:0177-73-7300
 FAX:0177-76-2066

----- 両会場の距離は約150mです -----

日本液晶学会講演会概要

テーマ：「液晶研究最前線、今何がおもしろいか？」

会 期：2003年(平成15年)10月14日(火) 10:00AM-5:00PM

会 場：青森市文化会館 5F ホールB(大会議室)

開催主旨：液晶に関してディスプレイ、化学材料、物理シミュレーションの各分野から液晶研究や産業の動向とともにトピックスについて御講演戴き、将来研究の在り方、学会の在り方に提言戴く。

講演プログラム

1. 須川成利(東北大学)
「大画面液晶ディスプレイ駆動回路製造技術の革新」
2. 望月昭宏(ナノロア株式会社)
「液晶に関わる現象の把握と応用について」(仮題)
3. J. W. Goodby氏 (Hull Univ.)
「液晶材料の将来動向」(仮題)
4. 渡辺順次(東京工業大学)
「バナナ型液晶分子 - そのエキゾチックな形が
生み出す分極、キラリティと様々な散逸構造」
5. 米谷 慎(横山液晶微界面プロジェクト)
「分子シミュレーションでナノ構造液晶相を探る」
6. 他1件(交渉中)

2003年日本液晶学会討論会 分野・座長関係タイムテーブル

- ・ 物理・物性：液晶物理・物性研究
- ・ 化学・材料：液晶化学・材料研究
- ・ ディスプレイ：液晶ディスプレイ研究
- ・ フォトニクス：液晶フォトニクス・光デバイス研究
- ・ リオトロピック：生体関連・リオトロピック液晶研究

●10月15日(水)

会場 時間帯	ホールA			ホールB			ホールC		
	分野	座長	講演番号	分野	座長	講演番号	分野	座長	講演番号
9:30-9:50	物理・物性	宇佐美清章	1A01	化学・材料	西山伊佐	1B01	物理・物性	福田順一	1C01
9:50-10:10	"	"	1A02	"	"	1B02	"	"	1C02
10:10-10:30	"	"	1A03	"	"	1B03	"	"	1C03
10:30-10:50	"	"	1A04	"	"	1B04	"	"	1C04
10:50-11:00	休憩								
11:00-11:20	"	高西陽一	1A05	"	香水祥一	1B05	"	桑島 聖	1C05
11:20-11:40	"	"	1A06	"	"	1B06	"	"	1C06
11:40-12:00	"	"	1A07	"	"	1B07	"	"	1C07
12:00-12:20	"	"	1A08	"	"	1B08	"	香田智則	1C08
12:20-12:40	"	"	1A09	"	"	1B09	"	"	1C09
12:40-13:40	昼 食								
13:40-14:00	"	折原 宏	1A10	"	清水 洋	1B10	ディスプレイ	分元博文	1C10
14:00-14:20	"	"	1A11	"	"	1B11	"	"	1C11
14:20-14:40	"	"	1A12	"	"	1B12	"	"	1C12
14:40-15:00	"	"	1A13	"	"	1B13	"	三ツ井精一	1C13
15:00-15:20	"	"	1A14	"	"	1B14	"	"	1C14
15:20-15:40	"	"	1A15	"	"	1B15	"	"	1C15
15:40-16:50	休憩								
15:50-16:10	"	古江広和	1A16	"	尾崎雅則	1B16	"	岡田裕之	1C16
16:10-16:30	"	"	1A17	"	"	1B17	"	"	1C17
16:30-16:50	"	"	1A18	"	"	1B18	"	"	1C18
16:50-17:10	"	石川 謙	1A19	"	"	1B19	"	山口留美子	1C19
17:10-17:30	"	"	1A20	"	"	1B20	"	"	1C20
17:30-17:50	"	"	1A21	"	"	1B21	"	"	

●10月16日(木)

会場 時間帯	ホールA			ホールB			ホールC		
	分野	座長	講演番号	分野	座長	講演番号	分野	座長	講演番号
9:30-9:50	物理・物性	齋藤一弥	2A01	化学・材料	菊池裕嗣	2B01	フォトニクス	佐々木健夫	2C01
9:50-10:10	"	"	2A02	"	"	2B02	"	"	2C02
10:10-10:30	"	"	2A03	"	"	2B03	"	"	2C03
10:30-10:50	"	"	2A04	"	"	2B04	"	"	2C04
10:50-11:00	休憩								
11:00-11:20	"	守屋慶一	2A05	"	氏家誠司	2B05	"	栗原清二	2C05
11:20-11:40	"	"	2A06	"	"	2B06	"	"	2C06
11:40-12:00	"	山下 護	2A07	"	"	2B07	"	"	2C07
12:00-12:20	"	"	2A08	"	"	2B08	"	舟橋正浩	2C08
12:20-12:40	"	"	2A09	"	"	2B09	"	"	2C09
12:40-13:40	昼 食								
13:40-14:40	総 会			ポスターセッションA (ホールP)					
14:40-14:50	休 憩								
14:50-15:40	特別講演 SP01								
15:40-16:30	特別講演 SP02								
16:30-17:30				ポスターセッションB (ホールP)					
17:30-18:30				移 動					
18:30-18:40				憩親会 (青森ホテル)					
18:40-21:00				憩親会 (青森ホテル)					

●10月17日(金)

会場 時間帯	ホールA			ホールB			ホールC								
	分野	座長	講演番号	分野	座長	講演番号	分野	座長	講演番号						
9:30-9:50	物理・物性	内藤裕義	3A01	化学・材料	高津晴義	3B01	フォトニクス	藤掛英夫	3C01						
9:50-10:10	"	"	3A02	"	"	3B02	"	"	3C02						
10:10-10:30	"	"	3A03	"	"	3B03	"	"	3C03						
10:30-10:50	"	"	3A04	"	"	3B04	"	"	3C04						
10:50-11:00	休憩														
11:00-11:20	"	森武 洋	3A05	"	苗村省平	3B05	"	小野浩司	3C05						
11:20-11:40	"	"	3A06	"	"	3B06	"	"	3C06						
11:40-12:00	"	"	3A07	"	"	3B07	"	"	3C07						
12:00-12:20	"	"	3A08	"	"	3B08	"	"	3C08						
12:20-12:40	"	"	3A09	"	"	3B09	"	"	3C09						
12:40-13:40	昼 食														
13:40-14:00	"	大内幸雄	3A10	"	吉澤 篤	3B10	"	能勢敏明	3C10						
14:00-14:20	"	"	3A11	"	"	3B11	"	"	3C11						
14:20-14:40	"	"	3A12	"	"	3B12	"	"	3C12						
14:40-15:00	"	"	3A13	"	"	3B13	"	"	3C13						
15:00-15:20	"	"	3A14	"	"	3B14	休 憩								
15:20-15:40	"	"	3A15	"	"	3B15	リオトロピック	松山明彦	3C14						
15:40-16:50	休 憩			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">15:10-15:30</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">15:30-15:50</div>											
15:50-16:10	"	坂本謙二	3A16							"	"	"	"	"	3C15
16:10-16:30	"	"	3A17							"	"	"	"	"	3C16
16:30-16:50	"	"	3A18							"	"	"	"	奥 蘭 透	3C18
16:50-17:10	"	"	3A19							"	"	"	"	"	3C19
17:10-17:30	"	"	3A20							"	"	"	"	"	3C20
17:30-17:50	"	"	3A21							"	"	"	"	"	

【口頭発表】

10月15日(水) -----

物理・物性(ホールA)

座長：宇佐美清章

- 9:30-9:50 1A01 時間分解赤外分光法による混合強誘電性液晶再配向過程の研究(関学大理工、多谷健嗣、趙景がん、尾崎幸洋)
- 9:50-10:10 1A02 時間分解赤外分光法による強誘電性液晶の空間的再配向の研究(関学大・理工、趙景がん、多谷健嗣、尾崎幸洋)
- 10:10-10:30 1A03 強誘電性液晶の自発分極に及ぼす高分子安定化の効果(東京理科大学・基礎工学研究科(1)、幡野・古江研究室(2)、内野良祐(1)、上原宏行(2)、古江広和(3)、幡野純(4))
- 10:30-10:50 1A04 de Vries型スメクチックA相を示す液晶の偏光振動ラマン散乱測定(分子研(1)、University of Dublin(2)、Naval Research Laboratory(3)、シチズン時計(4)、林直毅(1)、加藤立久(1)福田敦夫(2)、Jagdish K. Vij(2)、J. Naciri(3)、川田祥子(4)、近藤真哉(4))

座長：高西陽一

- 11:00-11:20 1A05 反強誘電性液晶における温度-電場相図II(名大・院工(1)、名大・理工総研(2)、柳生誠(1)、アンディカファジャル(2)、折原宏(2))
- 11:20-11:40 1A06 SmC*相における電場応答(名大・院工(1)、名大・理工総研(2)、信田和範(1)、アンディカファジャル(2)、折原宏(2))
- 11:40-12:00 1A07 SmC*相における螺旋構造の動的運動解析(東京理科大・基礎工(1)、JST・横山液晶微界面プロジェクト(2)、八戸高専・総合科学科(3)、片山崇(1)、西山伊佐(2)、上原宏行(3)、古江広和(1)、幡野純(1))
- 12:00-12:20 1A08 強誘電性液晶の選択反射バンドの電界応答特性とレーザー発振波長制御(阪大院・工(1)、Darmstadt Univ. of Tech.(2)、尾崎雅則(1)、笠野真弘(1)、尾崎良太郎(1)、W.Haase(2)若野勝美(1))
- 12:20-12:40 1A09 スメクティック液晶の層成長：単分子膜から多層膜まで(産総研(1)、科技団ERATO横山プロジェクト(2)、多辺由佳(1)、西山伊佐(2)、横山浩(1,2))

座長：折原宏

- 13:40-14:00 1A10 棒状分子のSm相における双極子配向のシミュレーション(日本女子大(1)、慈恵医大(2)、小野いく郎(1)、加園克己(2))
- 14:00-14:20 1A11 Heat capacity around the SmA-SmC*(alpha)-SmC*sepharansitions(Tokyo Institute of Technology, University of Minnesota(1)、Universite Bordeaux I(2)、Ema, C.C.Huang(1)、H.T.Nguyen(2)、K.Takekoshi and H. Yao)
- 14:20-14:40 1A12 非キラルダイマー-(4-(4'-アルコキシフェニル)ベンジルチオ)-(4-(4'-アルコキシフェニル)ベンジルチオ)パーフルオロアルカンの液晶相とその構造(岐阜大・工(1)、東工大・院理工(2)、楊小墩(1)、矢野紳一(1)、神野匡文(1)、守屋慶一(1)、高西陽一(2)、竹添秀男(2))
- 14:40-15:00 1A13 アキラルW字屈曲型液晶分子が発現する光学活性な新規液晶相(東工大・工(1)、Assam University・Department of Chemistry(2)、三宅敢(1)、Nandiraju V SRao(2)ManojKr.Paul(2)、高西陽一(1)、石川謙(1)、竹添秀男(1)、)
- 15:00-15:20 1A14 キラルバナナ型液晶のB2相の強誘電・反強誘電性発現における偶奇効果(東工大・工、熊澤和也、中田未知、荒岡史人、高西陽一、石川謙、渡辺順次、荻野久美子、土井隆行、高橋孝志、竹添秀男)
- 15:20-15:40 1A15 Reentrant Smectic Phases Showing Large Induced Angle in a Dichiral Liquid Crystal(東工大、Heekyung Kim, Yoich Takanishi, Ken Ishikawa, Hideo Takezoesu, Hi Yoshizawa, Tetsuo Kusumoto and Tamejiro Hiyama)

座長：古江広和

- 15:50-16:10 1A16 X線マイクロビームを用いた屈曲型二量体液晶の層内秩序構造解析(東工大(1)、日大(2)、KEK(3)、高西陽一(1)、中田未知(1)、高橋由美子(2)、飯田敦夫(3)、石川謙(1)、竹添秀男(1))

- 16:10-16:30 1A17 キラルネマティック液晶場でのヘリカルポリアセチレンの形成メカニズム (筑波大・物質工(1)、TIMES(2)、TARA(3)、JFCC(4)、森泰蔵(1)、朴光哲(1)、赤木和夫(1,2,3)、京谷睦征(3,4))
- 16:30-16:50 1A18 Polarizing Beam Splitter Using UV-Curable Liquidals Grating (東工大・工(1)、大日本インキ化学(2)、A.K.Ghosh(1)、Y.Takanishi(1)、K.Ishikawa(1)、H.Takezoe(1)、J.Kawamura(2) and Y.Ono(2))

座長：石川 謙

- 16:50-17:10 1A19 コレステリック液晶への捻れ欠陥の導入と欠陥モードレーザー発振 (阪大院・工(1)、尾崎良太郎(1)、松井龍之介(1)、尾崎雅則(1)、吉野勝美(1))
- 17:10-17:30 1A20 背流の数値解析と液晶アクチュエータの提案 (高知工科大学、蝶野成臣、辻知宏)
- 17:30-17:50 1A21 3環系ネマチック液晶の分子間相互作用に関する考察 - 異方性溶媒効果 (富山大・工(1)、埼玉短大(2)、富山工専(3)、馬恒(1)、鳥山和久(2)、杉森滋(3)、岡田裕之(1)、女川博義(1))

化学・材料 (ホールB)

座長：西山伊佐

- 9:30-9:50 1B01 側鎖にフルオロアルキル基を有するトリフェニレンジスコチック液晶の修飾基板上の配向挙動 (産総研人間系(1)、産総研光技術(2)、寺澤直弘(1)、谷垣宣孝(2)、物部浩達(1)、清原健司(1)、清水洋(1))
- 9:50-10:10 1B02 有機金属錯体のディスコチック液晶(73): ホメオトロピック配向を示すフタロシアニン系液晶の重合条件の検討とそのポリマーの液晶性 (信州大・織(1)、鈴木歩(1)、杉林真己子(1)、有吉正明(1)、太田和親(1))
- 10:10-10:30 1B03 波長可変赤外レーザー照射によるカラムナー液晶の配向変化挙動 (産総研人間系(1)、阪大院工(2)、物部浩達(1)、清原健司(1)、寺澤直弘(1)、部谷学(2)、粟津邦男(2)、清水洋(1))
- 10:30-10:50 1B04 和周波発生分光法による(高分子/液晶)界面の分子配列および分子間相互作用の解析 (九大院工(1)、九大(2)、大政真也(1)、菊池裕嗣(1)、長村利彦(1)、梶山千里(2))

座長：沓水祥一

- 11:00-11:20 1B05 イオン骨格を有する高分子の液晶挙動と熱的性質 (島根大・総理工(1)、九大・機能研(2)、氏家誠司(1)、矢野由美(2)、森章(2))
- 11:20-11:40 1B06 ジアルキルピオロゲン - ドデシル硫酸イオン対の液晶性 (信大織、宇佐美久尚、田中優成、藤松仁、鈴木栄二、太田和親)
- 11:40-12:00 1B07 ゲル化能を有するトロポノイド液晶分子の合成と性質 (九大・先導研(1)、島根大・総理工(2)、久保勘二(1)、森章(1)、氏家誠司(2))
- 12:00-12:20 1B08 ビス(5-置換トロポロナト)金属錯体の液晶性 (九大・先導研(1)、九大・総理工(2)、島根大・総理工(3)、森章(1)、武本学(2)、氏家誠司(3))
- 12:20-12:40 1B09 側鎖にベンジルアルコール誘導体をもつシクロトリホスファゼンの相転移: 分子構造の液晶性に及ぼす影響 (岐阜大・工、石川孝雄、杉原誉胤、中山憲一、井深聡、守屋慶一)

座長：清水 洋

- 13:40-14:00 1B10 非対称二量体液晶の分子配列挙動 (弘前大・理工、鳴海剛、出羽晴匡、丹代陽子、吉澤篤)
- 14:00-14:20 1B11 非対称二量体液晶によるフラストレート相 (弘前大・理工(1)、横山液晶微界面プロジェクト(2)、出羽晴匡(1)、小濱芳允(1)、山本和幸(1)、西山伊佐(2)、山本潤(2)、横山浩(2)、吉澤篤(1))
- 14:20-14:40 1B12 新規型液晶における incommensurate SmA 相の発現 (弘前大・理工(1)、科技団 ER&O 横山液晶微界面プロジェクト(2)、山口章久(1)、西山伊佐(2)、山本潤(2)、横山浩(2)、吉澤篤(1))
- 14:40-15:00 1B13 側鎖にフェニルアゾベンゼン基をもつオルガノホスファゼンの液晶相転移 (岐阜大・工、神野匡史、守屋慶一)
- 15:00-15:20 1B14 Design, synthesis, thermal and photochemical optoeps of some azobenzene-cholesterol containing dimesogens (産総研、V. Ajay Mallia、玉置信之)
- 15:20-15:40 1B15 スメクチック相における自発的パターン形成 (弘前大・理工(1)、横山液晶微界面プロジェクト(2)、吉澤篤(1)、小濱芳允(1)、出羽晴匡(1)、西山伊佐(2)、山本潤(2)、横山浩(2))

座長：尾崎雅則

- 15:50-16:10 1B16 強誘電性液晶と光導電性高分子複合体のフォトリラクティブ特性 (東理大・理、佐々木健夫(1)、

中澤幸仁(2))

- 16:10-16:30 1B17 側鎖型高分子液晶の等方相におけるフォトリフラクティブ特性 (東理大・理、佐々木健夫、福永悟大、笹山敦史、飯塚こず恵)
- 16:30-16:50 1B18 含フッ素キラル液晶基を有するポリフェニレン誘導体の合成 (筑波大・物質工(1)、学際物質科学研究センター (TIMS)(2)、TARA センター(3)、安達康弘(1)、須田清(1)、後藤博正(1,2)、赤木和夫(1,2,3))
- 16:50-17:10 1B19 分子側面位に長鎖を持つ化合物のスメクチックC相の発現とその層構造 (山口大・工(1)、岐阜大・工(2)、岡本浩明(1)、森田由紀(1)、大田一英(1)、加峰興滋(1)、竹中俊介(1)、守屋慶一(2))
- 17:10-17:30 1B20 キラルスメクティック液晶エラストマーにおけるX線構造解析と電気力学的性質 (東京工芸大学・工、平岡一幸)
- 17:30-17:50 1B21 反傾構造を安定化する分子設計 (科学技術振興事業団・横山液晶微界面プロジェクト(1)、ハルル大学・化学科(2)、西山伊佐(1)、山本潤(1)、J.W.Goodby(2)、横山浩(1))

物理・物性 (ホールC)

座長：福田順一

- 9:30-9:50 1C01 スメクティック秩序に共役な外場中での相形成 (三重大・工、鳥飼正志、山下護)
- 9:50-10:10 1C02 垂直配向構造におけるネマティック秩序形成 (三重大・工、YASEN Muniriding(1)、鳥飼正志(2)、山下護(3))
- 10:10-10:30 1C03 パルクで一次相転移を示すスメクティック液晶の自己保持膜の相転移 (三重大・工、山下護)
- 10:30-10:50 1C04 平均場モデルによるネマチック液晶中の異方的分子間力の解析 (東理大・理、藤原正和、小野勇、近藤昇一)

座長：桑島 聖

- 11:00-11:20 1C05 連結したGay-Berne粒子系の秩序形成(3)(三重大・工(2)、宮崎利邦、山下護(2))
- 11:20-11:40 1C06 混合液晶系における形状と混合比率の効果 (横山液晶微界面プロジェクト、青木圭子、山本潤、西山伊佐、米谷慎、横山浩)
- 11:40-12:00 1C07 剛体円盤分子系の計算機シミュレーション (山形大・工、香田智則、松田浩充、西岡昭博、池田進)

座長：香田智則

- 12:00-12:20 1C08 球状粒子のまわりのネマチック - 等方相転移 (JST(1)、コンスタンツ大(2)、産総研、福田順一(1)、Holger Stark(2)、横山浩(1,3))
- 12:20-12:40 1C09 球状粒子のまわりのネマチック液晶の配向に対する流れ場の影響 (JST(1)、コンスタンツ大(2)、産総研、福田順一(1)、Holger Stark(2)、米谷慎(1)、横山浩(1,3))

ディスプレイ (ホールC)

座長：分元博文

- 13:40-14:00 1C10 光架橋反応配向膜を用いた熱書き込み光定着および光書き込み熱現像効果 (秋田大学工学資源学部電気電子工学科、山口留美子、和多亮、水鳥量介、佐藤進)
- 14:00-14:20 1C11 OCBモードにおけるスプレッド - ベンド転移の解析と制御 (東北大院・工、久保木剣、宮下哲哉、石鍋隆宏、内田龍男)
- 14:20-14:40 1C12 高分子/液晶複合系における局所的な高分子壁形成とベンド配向の安定化 (成蹊大工(1)、NHK(2)、山本啓文(1)、菊池宏(2)、佐藤弘人(2)、河北真宏(2)、滝沢國治(1)、藤掛英夫(2))

座長：三ツ井精一

- 14:40-15:00 1C13 双安定性反射型TN液晶の研究 (東京農工大、天野勇一、飯村靖文、松田純哉)
- 15:00-15:20 1C14 円偏光板を利用したMVA-LCDの光学補償技術の研究 (東京農工大・工、宝竜武史、飯村靖文)
- 15:20-15:40 1C15 横電界駆動TNモードの光学補償法 (長岡技大・工(1)、スタンレー電気(2)、岡真一郎(1)、小林和也(1)、岩本宜久(2)、都甲康夫(2)、木村宗弘(1)、赤羽正志(1))

座長：岡田裕之

- 15:50-16:10 1C16 液晶を用いた電気泳動ディスプレイ MFPD に関する研究 (長岡技科大(1)、工学院大(2)、スタンレー電気(3)、小林和也(1)、岡真一郎(1)、小川正博(2)、高橋泰樹(2)、都甲康夫(3)、木村宗弘(1)、赤羽正志(1))
- 16:10-16:30 1C17 Ag ナノ粒子添加による FM-TNLC の電気光学特性と高速度スイッチング (山口東理大・液晶研(1)、現 東工大(2)、JirakornThisayukta(2)、白石幸英(1)、真角武憲(1)、見山友裕(1)、戸嶋直樹(1)、小林駿介(1))
- 16:30-16:50 1C18 FM-TN LCD 効果の誘電率の周波数依存性による説明: Maxwell-Wagner 効果 (山口東理大・液晶研(1)、東大(2)、白木弘之(1)、酒井吉雄(1)、白石幸英(1)、岡野光治(2)、戸嶋直樹(1)、小林駿介(1))
- 座長: 山口留美子
- 16:50-17:10 1C19 高分子安定 V モード FLC の作製と特性: 色順次フルカラー LCD への応用 (山口東理大・液晶研(1)、東理大・理(2)、ナノロア(3)、河本里留(1)、大河内正文(1)、佐々木健夫(2)、望月昭宏(3)、小林駿介(1))
- 17:10-17:30 1C20 V 字型強誘電性液晶のアクティブ駆動における自発分極の影響 (ダルムシュタット工科大(1)、防衛大(2)、森武洋(1,2)、F.V.Podgornov(1)、E.P.Pozhidaev(1)、W.Haase(1))

10月16日(木) -----

物理・物性 (ホールA)

座長: 齋藤一弥

- 9:30-9:50 2A01 静水圧下における ANBC-22 の 2 つの Cubic 相 .1. 圧力下における相転移挙動 (京都工繊大・繊維(1)、産総研(2)、岐阜大・工(3)、宗像俊輔(1)、明村恵生(1)、櫻井伸一(1)、前田洋治(2)、沓水祥一(3))
- 9:50-10:10 2A02 静水圧下における ANBC-22 の 2 つの Cubic 相 .2. 圧力下の放射光小角 X 線散乱による構造解析 (京都工繊大・繊維(1)、産総研(2)、岐阜大・工(3)、宗像俊輔(1)、明村恵生(1)、櫻井伸一(1)、前田洋治(2)、沓水祥一(3))
- 10:10-10:30 2A03 ANBC-22 における電場誘起キュービック相 . 2. (岐阜大・工(1)、京都工繊大・繊維(2)、住友化学・筑波研(3)、沓水祥一(1)、山田誠(1)、田中克史(2)、秋山隆一(2)、山口登造(3))
- 10:30-10:50 2A04 キュービック液晶及びバナナ型液晶の圧力下の相転移現象 (産総研ナノテク部門(1)、横山液晶微界面プロジェクト(2)、前田洋治(1)、新居輝樹(2)、山本潤(2)、横山浩(1,2))

座長: 守屋慶一

- 11:00-11:20 2A05 キュービック液晶 BABH (n) の圧力下の相転移現象 (産総研ナノテク部門(1)、岐阜大工(2)、阪大分子熱力学研究セ(3)、前田洋治(1)、伊藤剛也(2)、沓水祥一(2)、齋藤一弥(3)、徂徠道夫(3))
- 11:20-11:40 2A06 異なる構造を持つキュービック液晶相の熱容量 (阪大・院理(1)、東工大・院理工(2)、岐阜大・工(3)、齋藤一弥(1)、竹越邦夫(2)、八尾晴彦(2)、江間健司(2)、沓水祥一(3))

座長: 山下 護

- 11:40-12:00 2A07 キュービック相を示すパーフルオロカーボン鎖液晶の MD (科技団・横山液晶微界面プロジェクト、米谷慎、西川悦史、横山浩)
- 12:00-12:20 2A08 分子動力学法による液晶 N-I 相転移温度の精密決定: モデル分子を対象として (ナノシミュレーション、桑島聖)
- 12:20-12:40 2A09 ネマティック液晶の外場配向の分子動力学シミュレーション (東理大・理、サザンプトン大化学科、佐藤克彦、G.R. Luckhurst)

化学・材料 (ホールB)

座長: 菊池裕嗣

- 9:30-9:50 2B01 6本の芳香族側鎖を有するヘキサアザトリフェニレンディスコティック液晶の合成と物性 (九大・

- 先導研(1)、九産大・工(2)、キヤノン(3)、石井努(1)、平山智之(2)、ティーマンティース(1)、久保勘二(1)、森章(1)、坪山明(3)、向出大平(3)、上野和則(3)、又賀駿太郎(1))
- 9:50-10:10 2B02 Rod-Disc形状変化を伴う相転移現象を示す新しいタイプのトリフェニレン液晶(産総研人間系(1)、龍谷大理工(2)、清水洋(1)、内田欣吾(2)、黒部篤彦(2)、門谷英司(2)、物部浩達(1)、清原健司(1)、寺澤直弘(1))
- 10:10-10:30 2B03 棒状1,3-ジアザズレン誘導体が示すラメラ-カラムナー相(九大・先導研(1)、九大・総理工(2)、島根大・総理工(3)、ハレ大学(4)、森章(1)、横尾正浩(2)、橋本雅司(2)、氏家誠司(3)、S. Diele(4)、U. Baumeister(4)、C. Tschierske(4))
- 10:30-10:50 2B04 V0サレン系金属錯体の生体膜様二層構造から誘起された前例のない新規なSE(Pa21)液晶相(信州大・織(1)、奈良女大・理(2)、杉林真己子(1)、太田和親(1)、阿部百合子(2)、中林恭子(2)、松川奈保子(2)、飯田雅康(2)、棚瀬知明(2))
- 座長：氏家誠司
- 11:00-11:20 2B05 長鎖末端にカルボン酸を有するトリフェニレン液晶における水素結合相互作用の変化と相転移挙動(産総研人間系(1)、立命大院理工(2)、瀬戸口善宏(2)、物部浩達(1)、寺澤直弘(1)、清原健司(1)、中村尚武(2)、清水洋(1))
- 11:20-11:40 2B06 液晶配向場における電子活性アミノ酸誘導体の一次元分子集合(東大院工、北村哲、溝下倫大、栃木佑介、加藤隆史)
- 11:40-12:00 2B07 液晶性ナノ構造を有するイオン伝導性フィルム(東大院・工(1)、東農工大・工(2)、吉尾正史(1)、星野耕治(1)、加賀田尚義(1)、向井知大(2)、大野弘幸(2)、加藤隆史(1))
- 12:00-12:20 2B08 磁場配向したキラルネマチック液晶下での配向ヘリカルポリアセチレンの合成(筑波大・物質工(1)、TIMS(2)、TARA(3)、JFCC(4)、高文柱(1)、朴光哲(1)、京谷陸征(3,4)、赤木和夫(1,2,3))
- 12:20-12:40 2B09 コレステリック液晶溶媒中でのヘリカルポリアセチレン重合過程のその場観察と配向評価(東工大(1)、筑波大(2)、高野洋平(1)、宝川洋介(1)、大藤将人(1)、高西陽一(1)、石川謙(1)、竹添秀男(1)、森泰蔵(2)、郭守学(2)、朴光哲(2)、赤木和夫(2))

フォトニクス・光デバイス(ホールC)

- 座長：佐々木健夫
- 9:30-9:50 2C01 コレステリック液晶螺旋構造の光制御-透明-光散乱スイッチングの高性能化-(熊本大・工、吉岡哲平、緒方智成、栗原清二、野中敬正)
- 9:50-10:10 2C02 光応答性液晶テロマーの合成とその特性(熊本大院・工、大町知子、緒方智成、栗原清二、野中敬正)
- 10:10-10:30 2C03 光架橋性高分子液晶による表面レリーフおよび偏光ホログラムの形成(姫工大院・工(1)、長岡技大・工(2)、川月喜弘(1)、長谷川貴子(1)、小野浩司(2)、江本顕雄(2))
- 10:30-10:50 2C04 光架橋性液晶高分子への偏光ホログラム記録(長岡技大・工(1)、姫路工大・工(2)、小野浩司(1)、江本顕雄(1)、川月喜弘(2)、長谷川貴子(2))
- 座長：栗原清二
- 11:00-11:20 2C05 光応答性液晶を導入した逆オパールの光学特性(東大院・工(1)、KAST(2)、東大院・総合(3)、久保祥一(1)、顧忠沢(2)、高橋一志(2)、瀬川浩司(3)、藤嶋昭(2)、佐藤治(2))
- 11:20-11:40 2C06 偏光ホログラフィーによる高分子アゾベンゼン液晶の回折格子形成(東工大・資源研、有川直志、宍戸厚、塩野毅、池田富樹)
- 11:40-12:00 2C07 ホログラフィーを利用した高分子周期構造体の作製と光応答性(東工大・資源研、山本里江子、宍戸厚、池田富樹)
- 座長：舟橋正浩
- 12:00-12:20 2C08 フェニルアセチレン部位を有する側鎖型高分子アゾベンゼン液晶の回折格子形成挙動(東工大・資源研(1)、荏原総研(2)、岡野久仁彦(1)、宍戸厚(1)、堤治(2)、塩野毅(1)、池田富樹(1))
- 12:20-12:40 2C09 赤外誘起液晶配向制御：スメクチックB相のドメイン変化(産総研人間系(1)、阪大院工FEL研(2)、ICPMS(3)、清水洋(1)、物部浩達(1)、寺澤直弘(1)、清原健司(1)、部谷学(2)、粟津邦男(2)、ハインリッヒ・ベノア(3)、ギヨン・ダニエル(3))

10月17日(金)

物理・物性(ホールA)

座長: 内藤裕義

- 9:30-9:50 3A01 2-Phenyl naphthalene系液晶のネマティックおよびスメクティック相での電荷輸送(東京工業大学・像情報工学研究施設、高屋敷由紀子、舟橋正浩、半那純一)
- 9:50-10:10 3A02 液晶性有機半導体における不純物ドーピングによるキャリア移動度への影響(東工大・像情報、安玄洙、舟橋正浩、半那純一)
- 10:10-10:30 3A03 不純物を含むスメクティック液晶における電荷輸送特性のダイナミクス(東工大・像情報、大野玲、飯野裕明、舟橋正浩、半那純一)
- 10:30-10:50 3A04 Triphenylene誘導体 Discotic相における高速の電子輸送特性(東工大・像情報(1)、パイロイト大学(2)、飯野裕明(1)、舟橋正浩(1)、半那純一(1)、Claudia Jäger(2)、Dietrich Haer(2))

座長: 木村宗弘

- 11:00-11:20 3A05 液晶化合物の骨格構造によるマイクロ波誘電特性への影響(阪大・基礎工(1)、大日本インキ化学(2)、○北谷和弘(1)、辻智仁(1)、岡村康行(1)、小谷邦彦(2)、竹内清文(2))
- 11:20-11:40 3A06 ネマチック液晶ダイレクタの磁場・電場応答緩和過程の観察(阪産大・工(1)、サザンプトン大・理(2)、奥本佳奈(1)、杉村明彦(1)、G. R. Luckhurst(2)、B. A. Timimi(2))
- 11:40-12:00 3A07 負の誘電異方性を持つ液晶の弾性定数測定法(1)(東陽テクニカ(1)、大日本インキ化学(2)、井上勝(1)、野村知之(1)、山口剛史(1)、佐々木邦彦(1)、金親昌和(2)、竹内清文(2))
- 12:00-12:20 3A08 負の誘電異方性を持つ液晶の弾性定数測定法(2)(大日本インキ化学(1)、東陽テクニカ(2)、金親昌和(1)、竹内清文(1)、井上勝(2)、野村知之(2)、山口剛史(2)、佐々木邦彦(2))
- 12:20-12:40 3A09 電気光学応答特性を用いた液晶の Miesovitz 粘性係数の測定方法(東北大院・工、船津陽平、宮下哲哉、石鍋隆宏、内田龍男)

座長: 大内幸雄

- 13:40-14:00 3A10 紫外光照射によって誘起されるポリイミド分子の傾斜配向(理研PDC(1)、東北大・通研(2)、宇佐美清章(1)、坂本謙二(1,2)、潮田資勝(1,2))
- 14:00-14:20 3A11 アゾベンゼンを主鎖に含むポリイミドの光誘起傾斜配向と液晶のプレチルト角の関係(東北大・通研(1)、理研・PDC(2)、坂本謙二(1,2)、宇佐美清章(2)、佐々木亨(1)、金山高志(1)、潮田資勝(1,2))
- 14:20-14:40 3A12 配向処理基板上に蒸着した液晶超薄膜の配向形成過程～表面SHG法と偏光紫外吸収分光法に基づく最大エントロピー法～(東工大・工、岡田吉智、塩田達俊、高西陽一、石川謙、B.Park、竹添秀男)
- 14:40-15:00 3A13 Orientations of Phenyl Sidegroups and LC Molecular Order on a Rubbed Polystyrene Surface: A Sum-Frequency Vibrational Spectroscopic Study (IJSST・横山液晶微界面プロジェクト(1)、UC Berkeley(2)、大江昌人(1,2)、Seok-Cheol Hong(2)、Y. R. Shen(2))
- 15:00-15:20 3A14 らせん状共役系を有する液晶性ポリマーのカイラリティプロービング: A Sum-Frequency Vibrational Spectroscopic Study (IJSST・横山液晶微界面プロジェクト(1)、筑波大・物質工(2)、大江昌人(1)、横山浩(1)、萬谷慎一(2)、赤木和夫(2))
- 15:20-15:40 3A15 液晶場が引き起こす異方的な粒子間相互作用の直接観察(JST・横山液晶微界面プロジェクト、矢田真、福田順一、山本潤、横山浩)

座長: 坂本謙二

- 15:50-16:10 3A16 表面配向パターンと誘起される液晶配向(科技団ERATO横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2)、米谷慎(1)、金鍾賢(1)、横山浩(1,2))
- 16:10-16:30 3A17 外場中のネマティックの相図と薄い体系での種々のアンカリング条件(三重大・工、山下護)
- 16:30-16:50 3A18 高プレチルト配向膜の方位角アンカリング強度の評価(長岡技術科学大学、田中紀彦、The Naing Oo、木村宗弘、赤羽正志)
- 16:50-17:10 3A19 無機垂直配向膜を用いた液晶配向制御II(農工大、宍戸智之、佐藤貴夫、飯村靖文)
- 17:10-17:30 3A20 IPS-LCDのための液晶配向制御技術(東京農工大・工、清水圭、飯村靖文)

17:30-17:50 3A21 カルコン側鎖高分子膜におけるラビング配向特性 (秋田大学工学資源学部電気電子工学科、 山口留美子、佐藤進)

化学・材料 (ホール B)

座長 : 高津晴義

9:30-9:50 3B01 正則溶液理論による液晶化合物の分配係数の解析 (日立・日立研、 荒谷康太郎)

9:50-10:10 3B02 In-situ 光散乱測定に基づく (光重合性モノマー / 液晶) 複合系の相分離機構の解析 (九大院工 (1)、日本油脂 (1)、九大 (3)、 泉謙一 (1)、牛群 (1)、菊池裕嗣 (1)、天谷直之 (2)、長村利彦 (1)、梶山千里 (3))

10:10-10:30 3B03 (高分子 / 液晶) 複合膜の電気光学特性の高急峻化とフレキシブル表示素子への応用 (九大院工 (1)、福岡 IST (2)、福岡県工技センター (3)、日本油脂 (4)、九大 (5)、 菊池裕嗣 (1)、郡島友紀 (2)、K.Rajesh (2)、楊槐 (2)、木村礼子 (2)、蓮尾東海 (3)、天谷直之 (4)、泉 謙一 (1)、牛群 (1)、長村利彦 (1)、梶山千里 (5))

10:30-10:50 3B04 コンピナトリアル合成法によるベンゼノイド液晶化合物の探索 (九大・総理工 (1)、九大・先導研 (2)、東工大・院理工 (3)、 赤星一誠 (1)、橋本雅司 (1)、久保勘二 (2)、森章 (2)、土井隆行 (3)、高橋孝志 (3))

座長 : 苗村省平

11:00-11:20 3B05 軸性キラリティーが液晶相に及ぼす効果 (弘前大・理工 (1)、横山液晶微界面プロジェクト (2)、六戸樹理 (1)、山口章久 (1)、西山伊佐 (2)、山本潤 (2)、横山浩 (2)、吉澤篤 (1))

11:20-11:40 3B06 新規な軸不斉ピナフチル基を有する液晶性クラウンエーテル誘導体の合成と物性 (筑波大学・物質工学系工 (1)、学際物質科学研究センター (2)、 朴光哲 (1)、郭守学 (1)、赤木和夫 (2))

11:40-12:00 3B07 側鎖に液晶基を有するポリパラフェニレン誘導体へのらせん誘起と円偏光蛍光特性 (筑波大・物質工 (1)、学際物質科学研究センター (TIMS) (2)、 先端学際領域研究センター (TARA) (2)、飯田洋 (1)、諸石順幸 (1)、赤木和夫 (1,2))

12:00-12:20 3B08 ルテニウム錯体の液晶用キラルド - パント性能の評価 (東大・院理 (1)、北大・院理 (2)、 松岡由記 (1)、山岸皓彦 (1)、宮島直美 (2))

12:20-12:40 3B09 高分子安定化ブルー相におけるマイクロ秒電気光学応答 (九大院工 (1)、科技団さきがけ (2)、九大 (3)、久門義明 (1)、 菊池裕嗣 (1,2)、長村利彦 (1)、梶山千里 (3))

座長 : 吉澤篤

13:40-14:00 3B10 ヒドラジン系誘導体 BABH-n の Cubic 液晶形成のアルコキシ鎖依存性 (岐阜大・工、 伊藤剛也、沓水祥一)

14:00-14:20 3B11 全フッ素置換鎖を有するポリカテナーメソゲンのトリモルヒズム、ナノ構造と相転移挙動 (横山液晶微界面プロ、JST、 西川悦史、山本潤、横山浩)

14:20-14:40 3B12 ツイン型サリチルアルディミン化合物のスメクティック液晶性 (北大院・理 (1)、北大院・地球環境 (2)、 宮島直美 (1)、吉田登 (2))

14:40-15:00 3B13 コンピナトリアルケミストリーの手法を用いた新規バナナ型液晶化合物の合成と物性 (東工大院・理工、 荻野久美子、土井隆行、高橋孝志、姜聲敏、渡辺順次、中田未知、熊澤和也、竹添秀男)

15:00-15:20 3B14 White light emission from liquid crystallineidliqystalline poly (p-phenylene)s (筑波大学・物質工学系 (1)、学際物質科学研究センター (2)、 Zheng Shijun (1)、赤木和夫 (1,2))

15:20-15:40 3B15 新規バナナ型液晶化合物の合成と液晶特性 (JST・ERATO 横山液晶微界面プロジェクト、 新居輝樹、山本潤、横山浩)

フォトニクス・光デバイス (ホール C)

座長 : 藤掛英夫

9:30-9:50 3C01 液晶セルを用いた二次元画素のフーリエ変換分光 (東北大院・工、 小野恭子、宮下哲哉、川上徹、石鍋隆宏、内田龍男)

9:50-10:10 3C02 液晶光学素子を用いた新規な光学測定法の研究 (東京農工大学、山下大輔、 国府田嘉人、飯村靖

物理・物性 (ホールP、奇数 : 16:30-17:30、偶数 : 17:30-18:30)

- PA01 液晶配向膜の表面形状と光学異方性の関係 (東陽テクニカ、金子佳由、金丸博美、山下泰久、井上勝)
- PA02 液晶配向用表面レリーフグレーティング上の方位角アンカリング強度測定 (長岡技科大・工、太田康之、田中紀彦、木村宗弘、赤羽正志)
- PA03 電子ビーム露光法による極微細溝での液晶配向特性 (富山大・工、加賀城太一、岡田裕之、女川博義)
- PA04 紫外光誘起グレーティングを用いた液晶の配向制御 (大阪府大院・工(1)、阪産大・工(2)、難波亨(1)、内藤裕義(1)、杉村明彦(2))
- PA05 架橋反応材料における表面改質と配向特性 (秋田大学工学資源学部電気電子工学科、佐藤安弘、山口留美子、佐藤進)
- PA06 アゾベンゼンを主鎖に含むポリイミドの光誘起傾斜配向: 照射エネルギー依存性 (東北大・通研(1)、理研・PDC(2)、佐々木亨(1)、坂本謙二(1,2)、宇佐美清章(2)、金山高志(1)、潮田資勝(1,2))
- PA07 化学修飾フラーレンの液晶配向特性 (三菱化学科学技術研究センター(1)、東大院理(2)、門脇雅美(1)、小林貴子(1)、中村栄一(2))
- PA08 比較的弱い方位角アンカリング強度評価法の検討 (長岡技科大工、三本高志、岡真一郎、木村宗弘、赤羽正志)
- PA09 HANセルを用いた垂直配向膜の極角アンカリング強度の測定法 (長岡技科大・工、○ラフングチオング、岡真一郎、木村宗弘、赤羽正志)
- PA10 液晶ドロプレットの流動と衝突における光学組織変化の直接観察 (山形大・工(1)、日立インダストリーズ(2)、伊藤賢一(1)、米竹孝一郎(2)、粟野宏(3)、石田茂(4)、川隅幸宏(5)、平井明(6))
- PA11 ポリイミド製ラビング布による配向制御 (長岡技科大・工(1)、ユニチカ(株)中央研究所(2)、阿部大和(1)、田辺克行(2)、木村宗弘(1)、赤羽正志(1))
- PA12 熱揺らぎを考慮した配向ベクトルの運動方程式 (山形大・工、松田浩充、香田智則、池田進)
- PA13 中止
- PA14 液晶 CBOOA および HBAB の ^{13}C NMR (日大・文理、藤森裕基、浅地哲夫)
- PA15 ^{13}C -NMR と X線回折によるキラルスメクティック液晶の分子運動と分子配列構造の研究 (東京工芸大学・工、坂本孝紀、鹿山良隆、宮山幸治、平岡一幸)
- PA16 8CB 液晶自己保持膜の分子動力学シミュレーション (八戸高専(1)、長岡技科大・工(2)、松橋信明(1)、山田勇樹(1)、山岸毅(1)、奥本恵隆(2)、木村宗弘(2)、赤羽正志(2))
- PA17 フォトクロミック色素を添加した強誘電性液晶自己保持膜の電界誘起振動特性 (阪大院・工(1)、Russian Academy of Science(2)、中野和行(1)、S.V.Yablonskii(2)、尾崎雅則(1)、吉野勝美(1))
- PA18 時間分解コノスコープ像からの強誘電性液晶分子の再配向過程 (東理大・理工(1)、山仲一彰(1)、山下正文(1))
- PA19 Pockels Effect of Chiral Bent-Shaped Molecular Systems (東工大、ngxin He, Fumito Araoka, Byoungchoo Park, Yoichi Takanishi, Ken Ishikawa, Junji Watanabe, Masahide Takezoe)
- PA20 パナナ型液晶におけるナノ相分離と極性構造の起源に関する研究 (東工大、任梅、中田未知、高西陽一、石川謙、渡辺順次、竹添秀男)
- PA21 SmA 相電傾効果における局所層構造の動的解析 (高工ネ機構・放射光(1)、日大・理工(2)、東工大・工(3)、飯田厚夫(1)、高橋由美子(2)、高西陽一(3)、中田未知(3)、利光めぐみ(3)、石川謙(3)、竹添秀男(3))
- PA22 スメクチック液晶の電界による層再配列挙動 (阪大院・工(1)、弘前大・理工(2)、中島崇暁(1)、尾崎雅則(1)、吉野勝美(1)、鳴海剛(2)、出羽晴匡(2)、吉澤篤(2))
- PA23 等方相中のスメクティック A 液晶ドメインの電界印加効果 (阪府大院・工(1)、阪府大・工(2)、原田晴夫(1)、中津雅臣(2)、岩田洋典(1)、内藤裕義(1))
- PA24 等方相中のスメクティック A フィラメントの周期的座屈現象 II (阪府大院・工、岩田洋典、轟原正義、内藤裕義)
- PA25 SmA 相において重合させた高分子安定化強誘電性液晶の分子配向構造 (東京理科大学・基礎工(1)、八戸高専・総合科学科(2)、小泉幸央(1)、上原宏行(2)、古江広和(1)、幡野純(1))
- PA26 高分子安定化強誘電性液晶の分子運動に関する検討 (東京理科大・基礎工(1)、八戸高専(2)、権田瑞穂(1)、上原宏行(2)、古江広和(1)、幡野純(1))
- PA27 高分子安定化反強誘電性液晶の螺旋構造解析 (東京理科大・基礎工、梅野栄介(1)、上原宏行(1)、古江広

和(2)、幡野純(3))

- PA28 強誘電性高分子とネマチック液晶の複合材料(山形大・工、前柳佳孝、香田智則、池田進、西岡昭博)
- PA29 シリコンオイル中に分散した液晶滴の顕微鏡観察(山形大・工、藤江俊浩、香田智則、西岡昭博、岡本健三、池田進)
- PA30 ポリマーの分子量が液晶との相分離に及ぼす影響(東京理科大学(1)、NHK放送技術研究所(2)、村重毅(1)、藤掛英夫(2)、池畑誠一郎(1)、佐藤史郎(2))
- PA31 液晶エラストマの温度・電気特性(九工大、Jong-Hoon HUH、甲斐昌一)
- PA32 液晶性高分子 poly(9,9-dioctylfluorene) の偏光に依存した光伝導特性(阪府大院・工、丸崎将寛、小林明治、内藤裕義)

化学・材料(ホールP、奇数:16:30-17:30、偶数:17:30-18:30)

- PB01 1,7-ジ(5-アルコキシトロポン-2-イル)ジエチレントリアミンの合成と性質(九大・先導研(1)、九大・総理工(2)、島根大・総理工(3)、久保勲二(1)、山本恵美(2)、森章(1)、氏家誠司(3))
- PB02 分子末端にラクトン環を持つ化合物の合成と液晶性 I: Coumalic acid 誘導体(山口大・工、森田由紀、岡本浩明、竹中俊介)
- PB03 分子末端にラクトン環を持つ化合物の合成と液晶性 II: Homogentisic acid -lactone 誘導体(山口大・工、森田由紀、岡本浩明、竹中俊介)
- PB04 コレステロールのエステル化合物によるスメクチック C* 相の発現と強誘電性(山口大・工(1)、岐阜大・工(2)、岡本浩明(1)、森田由紀(1)、野村晋史(1)、竹中俊介(1)、守屋慶一(2))
- PB05 液晶分子と芳香族分子の混合系の液晶(鹿児島大・工、板原俊夫、田村久志、神田潤平、稲留純一、池田修司、上田岳彦)
- PB06 ペンタフルオロフェニル置換液晶(鹿児島大・工、板原俊夫)
- PB07 N-メチルキノリニウムジアルキルスルホ琥珀酸の液晶相転移と蛍光特性(信大織、宇佐美久尚、堀内則幸、藤松仁、鈴木栄二、太田和親)
- PB08 強誘電性液晶のフォトリフレクティブ効果におけるレーザー光の入射条件の影響(東理大・理、佐々木健夫(1)、望月大(2))
- PB09 光重合による高分子添加剤の作成とコレステリック液晶のピッチ制御(産総研、秋山陽久、玉置信之)
- PB10 主鎖型高分子液晶を架橋させた液晶性ポリマーネットワークのX線回折による構造解析と誘電物性(東京工芸大学・工、嵯峨野涉、黒澤剛志、平岡一幸)
- PB11 セルロースアシレートフィルムの置換度による波長分散制御(日本化薬株式会社、藤澤秀好(1)、田中興一(2))
- PB12 側鎖型液晶性ポリシロキサンのER効果に及ぼす側鎖末端基の影響(立命館大・理工、金子光佑、花崎知則、中村尚武)
- PB13 希土類金属錯体液晶の電子的・光学的性質と配向効果(阪大院・工(1)、Russian Academy of Sciences(2)、Darmstadt University of Technology(3)、小林勇毅(1)、藤井彰彦(1)、尾崎雅則(1)、菅野勝美(1)、Y.G.Galyametdinov(2)、W.Haase(3))
- PB14 光学活性な金属トリスレート錯体のカラムナー液晶性(東大・院理(1)、北大・院理(2)、山岸皓彦(1)、松岡由記(1)、宮島直美(2))
- PB15 長鎖を有するピリン錯体の合成(京大・工(1)、同志社大(2)、山内貴恵(1)、水谷義(2)、北川進(1))
- PB16 酸化還元活性金属錯体を用いた新規錯体液晶群の創成(京大院工(1)、科学技術振興事業団さきがけ研究21(2)、張浩徹(1,2)、鎌田亜紀子(1)、古川大敬(1)、望月勝紀(1)、北川進(1))
- PB17 ディスコチック液晶と低分子ゲル化剤の複合系における相分離構造と機能(東大院・工(1)、産総研人間系(2)、藪内一博(1)、溝下倫大(1)、加藤隆史(1)、物部浩達(2)、清水洋(2))
- PB18 液晶性葉酸誘導体:キラル自己組織構造におよぼす分子キラリティーの効果(東大院工、上川裕子、西井雅之、加藤隆史)
- PB19 分子間水素結合による液晶相の高秩序化(千葉大・工、梶谷孝、田中誠次、幸本重男、山本忠、岸川圭希)
- PB20 イオン結合を利用した超分子液晶の合成とその集合状態(千葉大・工、岸川圭希、尾田勝幸、田中誠次、幸本重男、山本忠)
- PB21 液晶性物質、70CB および 80CB の結晶多形の相転移挙動(お茶大・理(1)、名大・工(2)、折原礼子(1)、前

- 田美奈子(1)、矢野恵(1)、堀佳也子(1)、西堀英治(2)、高田昌樹(2)、坂田誠(2))
 PB22 含フッ素液晶性化合物の結晶構造解析(弘前大・理工、小笠原史高、吉澤篤)
 PB23 新規型液晶の分子構造と相転移挙動(弘前大・理工(1)、科技団 ERATO 横山液晶微界面プロジェクト(2)、山口章久(1)、西山伊佐(2)、山本潤(2)、横山浩(2)、吉澤篤(1))

ディスプレイ(ホールP、奇数:16:30-17:30、偶数:17:30-18:30)

- PC01 微小角入射X線回折による液晶配向膜の極角方向の分子配向の検討(JASRI/SPring8(1)、NLE(2)、広沢一郎(1)、佐藤真直(1)、田ノ岡大輔(2))
 PC02 ネマティック液晶中における蛍光増感効果と二色性(秋田大学工学資源学部電気電子工学科、山口留美子、廣嶋大三、佐藤進)
 PC03 BiNemセルにおける双安定な状態間の遷移過程に関するシミュレーション(工学院大・工、宇田川勝、高橋泰樹、齊藤進)
 PC04 Mobile Fine Particle Display (MFPD) セルにおける液晶の流れと微粒子の移動(工学院大1)、長岡技科大(2)、スタンレー電気(3)、小川正博(1)、高橋泰樹(1)、齊藤進(1)、小林和也(2)、赤羽正志(2)、都甲康夫(3))
 PC05 双安定カイラルネマティックデバイスに及ぼすアンカリングの効果(長岡技科大・工、竹見崇、岡真一郎、木村宗弘、赤羽正志)
 PC06 横電界駆動TNモードの電気光学応答に関する評価(長岡技大・工(1)、スタンレー電気(2)、岡真一郎(1)、小林和也(1)、岩本宜久(2)、都甲康夫(2)、木村宗弘(1)、赤羽正志(1))
 PC07 NWモード・単偏光板式反射型TN-LCDの低消費電力化(金沢工大・工、柚木信治、半戸寛之、福田一郎)
 PC08 反射型MDTN-LCDの高性能化(金沢工大・工、半戸寛之、柚木信治、福田一郎)
 PC09 クロスラビングを用いた高分子安定化型強誘電性液晶の特性改善(工学院大・工(1)、山口東京理科大(2)、岡本康照(1)、高橋泰樹(1)、齊藤進(1)、小林駿介(2))
 PC10 容量結合によるTNデバイス的高速応答性(日本アイ・ビー・エム東京基礎研究所、中村肇)
 PC11 強誘電性液晶を用いたフレキシブル反射型素子(NHK技研、佐藤弘人、藤掛英夫、菊池宏、栗田泰市郎、佐藤史郎)
 PC12 2波長を用いた反射型液晶ディスプレイのセルパラメータの測定法(秋田大学工学資源学部、今田正樹、河村希典、山口留美子、佐藤進)

フォトニクス・光デバイス(ホールP、奇数:16:30-17:30、偶数:17:30-18:30)

- PD01 光応答性液晶エマルションにおけるマイクロドロプレットの光誘起動的挙動(科技団横山液晶微界面プロジェクト(1)、ウクライナ国立科学アカデミー(2)、産総研(3)、山本貴広(1)、山本潤(1)、Bohdan I. Lev(1,2)、横山浩(1,3))
 PD02 コレステリック液晶螺旋構造の光制御 - キラルアゾベンゼン分子構造の影響 - (熊本大・工、吉岡哲平、緒方智成、栗原清二、野中敬正)
 PD03 コレステリック液晶によるレーザー発振波長の変調の試み(熊本大・工、栗原清二、畑江陽子、緒方智成、野中敬正)
 PD04 スメクチック層回転を利用した光書き込み型素子の書き込み特性(静岡大・工(1)、阪大院・工(2)、中山敬三(1)、大坪順次(1)、尾崎雅則(2)、吉野勝美(2))
 PD05 高分子液晶微粒子/高分子複合材料の製造と特性(熊本大・工、森次正樹、緒方智成、栗原清二、野中敬正)
 PD06 低分子液晶・高分子液晶複合体への偏光ホログラム形成(長岡技科大(1)、姫路工大(2)、高橋文博(1)、江本顕雄(1)、小野浩司(1)、川月喜弘(2))
 PD07 光架橋性液晶高分子への自己形成位相格子の形成(長岡技大・工(1)、姫路工大・工(2)、小野浩司(1)、江本顕雄(1)、川月喜弘(2)、内田江美(2))
 PD08 Defect Mode in Polymer Cholesteric Liquid Crystals by Birefringent layer(東工大・工(1)、東工大・工(2)、新日本石油(3)、M. H. Song(1)、T. Ohta(1)、Y. Takanishi(1)、H. Hoshi(1)、B. Park(1)、T. Toyooka(3)、S. Nishimura(3)、J. Watanabae(2)、K. Ishikawa(1) and T. Ikezoe(1))
 PD09 高分子液晶の螺旋構造を用いた分布帰還型レーザーの作製(東工大・理工、太田高志、宋明勲、角田祐

- 子、高西陽一、石川謙、渡辺順次、竹添秀男)
- PD10 アゾベンゼン含有高分子液晶フィルムの安定な偏光ホログラム (姫工大院・工(1)、長岡技大・工(2)、内田江美(1)、川月喜弘(1)、小野浩司(2))
- PD11 光架橋性高分子液晶共重合体のマスク露光による偏光回折格子 (姫工大院・工(1)、長岡技大・工(2)、川月喜弘(1)、桑原将臣(1)、小野浩司(2)、江本顕雄(2))
- PD12 Influence of Insulator Thickness and Aperture Diameter on Properties of the Liquid Crystal Lens with an Intermediate Insulator Layer (Dept. of Electrical and Electronic Engineering, Akita Univ., Mao Ye, Takashi Mabuchi and Susumu Sato)
- PD13 Increasing of the Operating Speed of a Liquid Crystal Lens by a New Method of Voltage Application (Dept. of Electrical and Electronic Engineering, Akita Univ., YaoBin Wang and Susumu Sato)
- PD14 ネマティック液晶導波路における電界印加時干渉光励起レーザー発振のモード解析 (阪大院・工、松井龍之介、尾崎雅則、吉野勝美)
- PD15 多光束干渉法による多次元ホログラフィック PDLC の作製 (阪大院・工、松井龍之介、山本伸一郎、尾崎雅則、吉野勝美)
- PD16 液晶を用いたストップバンド内の局在準位制御に基づく高速光スイッチング (阪大院・工、三善宏賢、尾崎良太郎、尾崎雅則、吉野勝美)
- PD17 コレスティック液晶のフォーカルコニック状態におけるマルチキャビティレーザー発振 (阪大院・工(1)、船本和宏(1)、尾崎雅則(1)、吉野勝美(1))
- PD18 1次元周期構造を有するネマティック液晶セルのミリ波透過特性 (秋田高専(1)、秋田大・工学資源(2)、田中将樹(1)、佐藤進(2))

生体関連・リオトロピック液晶 (ホールP、奇数 : 16:30-17:30、偶数 : 17:30-18:30)

- PE01 NMR による棒状分子の溶液中における分子運動の研究 II - D6 ベンゼンによる検討 - (東京工芸大学・工、青山健志、小熊堅二、平岡一幸)